



仲道さんの素敵なピアノ演奏がホールに響く

## い～らが素敵な音色に包まれる

## ■仲道郁代ピアノコンサート

い～ら落成時のピアノ披露でも演奏し、デビュー30周年を迎えた日本を代表するピアニスト仲道郁代さんのピアノコンサートが12月10日、い～らで行われました。

仲道さんは、ベートーヴェンやショパンなど有名作曲家の曲や子ども向けの曲まで一曲一曲、曲の由来を話しながら素敵な演奏を披露しました。

またホール外では、市の生涯学習田沼塾ラジオ教室塾生自慢のオーディオ作品の展示やお茶力フェなどもあり、会場はにぎわいました。

## サンタクロースがやってきた！

## ■クリスマス会

坂部保育園でクリスマス会が12月22日に行われ、園児67人が参加。キャンドルサービスや「サンタクロース」を歌うなどして楽しみました。

また、ホールに大きな袋を担いだサンタクロースが登場すると「サンタさんだー」と大喜び。プレゼントを受け取った園児たちは、うれしそうに笑顔を浮かべました。

園児からの「サンタさんはどこに住んでるの？」などの可愛い質問に、サンタさんは1つ1つ丁寧に答えました。



サンタさんからプレゼントをもらう園児

## 子どもと大人が交流し一緒に学ぶ

## ■梅っ子ビタミンフェスタin地頭方

12月13日のビタミンの日を前に、ビタミンB1を世界で最初に発見した鈴木梅太郎博士を顕彰する「第9回梅っ子ビタミンフェスタ」が12月9日、地頭方小学校で開催されました。

フェスタでは、児童によるお茶や福祉、防災などの研究結果が発表されました。

また、ビタミンI（愛）親守詞の優秀作品の表彰式や牧之原市理科支援員の富田育臣さんによる講座が行われるなど、会場は子どもたちと多くの来場者が一緒に学び交流し合う場となりました。



研究の結果について発表する児童

広報担当がどこにでも取材に行きます。

あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報を待ちしています。

秘書広報課 ☎052-200052 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



## みんなで守る地域の安全

## ■榛南一市一町住民安全大会

榛南一市一町住民安全大会が12月16日、い～らで開かれ、地域住民など約350人が参加しました。

大会は、住民が交通安全・防犯意識を高め、地域一体となって安全安心なまちづくりを進めるために行われているものです。

式典では、交通安全や防犯活動の功労者や小学生のポスタークンクール受賞者を表彰。また、毎週月曜日の朝に萩間小学校で児童の安全な登校を見守る犬「ジェード」(見守り隊の隊長)が、家族の永田菊壽さんと同校児童と一緒に登壇し、表彰を受けました。

その他、県警音楽隊コンサートや川崎小学校のソーラン、静岡県セイブ自動車学校の水野信夫氏による交通安全講演会などが行われました。



永田さんと萩間小の児童に付き添われて表彰を受けるジェード

## 大切に育てた地元の特産品を収穫

## ■自然薯収穫

12月4日、萩間小学校3年生19人が校内の農園で自然薯の収穫を行いました。

自然薯は、児童らが6月上旬に種芋を植え付け、草取りや水掛けをして大切に育ててきたものです。

児童らは萩間自然薯研究会のメンバーから指導を受けながら、約50本の自然薯を傷つけないよう一本一本丁寧に掘り起こしました。

児童は「初めての体験だったけど、こんなに長い自然薯が収穫できて良かった」と話し、収穫を喜びました。



## 外で運動するって楽しいね

## ■エスパルスサッカー教室

12月14日、勝間田保育園で5歳児24人を対象としたエスパルスサッカー教室が行われました。

この教室は、エスパルスサッカー普及部コーチの佐藤篤さんと奥山大輔さんを講師に迎え、サッカーの簡単な基本練習を学びました。また、園児同士での試合も行われ、練習のときは笑顔だった園児たちが試合では真剣なまなざしでボールを追いかけました。

佐藤さんは「外で運動する楽しさを、サッカーを通じて感じてほしい」と話しました。



大きく育った自然薯を収穫した児童



## 避難経路の確認や連携強化

## ■地域防災訓練

大規模地震が発生し、建物の倒壊や大津波の襲来などを想定した地域防災訓練が12月3日、市内各地の自主防災組織を中心に実施され、17,180人が参加しました。

波津区では、避難経路の確認や資機材操作訓練、仮設トイレの設置、炊き出し、初期消火訓練など多彩な訓練を行いました。

さざんかでは、市職員の福祉班が初めて遺体処置訓練を実施。牧之原警察署刑事課による講習やダミー人形を用いた訓練を行いました。